| 学校番号 | ３０２６ |
|---|---|

# 令和８年度 グローバル探究科

| 教科 | 科目 | 単位数 | 指導学年 | 教材名・副教材名　text |
|---|---|---|---|---|
| (学)グローバル探究科 | (学) IB 英語 SL | 5 | 第二学年 | Oxford Discover Futures 2 |

１担当者からのメッセージ（学習方法等）

この教科はバカロレアカリキュラムに基づいている。高校２年生から全ての生徒が受講していくことになるが、Higher レベルは IB コースのみ、Standard レベルは IB コース、グローバルコミュニケーションコース、グローバルサイエンスコースの生徒が受講する。授業は英語を母国語とする教員により行われ、意見や文脈、目的の理解などを通して、知識や語彙、文法の力が伸びていくよう設計されている。テーマは『identities』・『experiences』・『humaningenuity』・『social organisation』・『sharing the planet』である。生徒はこういったテーマに基づいた、様々な本格的（CEFR B2 程度）なテキストタイプに触れていく。この教科では、国際感覚の醸成、異なるテキストタイプの探究、優れた書き言葉と話し言葉によるコミュニケーション能力の発達を主な目的としている。

２学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第 3 学年】

| 領域 | 聞くこと | 読むこと | 話すこと（やり取り） | 話すこと（発表） | 書くこと |
|---|---|---|---|---|---|
| 学習到達目標 | 自然な速さで話される観光地での説明やガイドをなどのアナウンスを聞いて、大切なポイントをもらさず概要を把握することができる。<br>はっきりと話されれば、身近なトピックについての短いニュースの要点を聞き取ることができる。 | 小説などを読み、背景を踏まえ事実関係だけではなく、登場人物の気持ちに応じて適切な速度や声の調子で音読することができる。<br>やさしい英語で書かれた物語を読み切り、全体の筋を理解することができる。 | 身近なトピックについて幅広く意見や情報の交換をすることができる。 | 自分のこれまでの経験、将来の夢や希望などについて、前もって準備し、メモを見ながら理由と具体例を添えて短く説明することができる。 | 病院や役所など公共の施設において。自分の要求することを正確に説明して、必要な手続きを滞りなく済ませることができる。<br>論点の明らかな英文を読み、また、話された英文を聞いて、それぞれのポイントを捉えて、その概要を簡潔に話すことができる。 |

３学習評価（評価の観点と実施方法）*IB バカロレアの評価基準に基づいて評価を行う。

| 観点 | a 知識・技能 | b 思考・判断・表現 | c 主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | | | |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４学習の活動

| 学期 | 課<br>“題材名” | 領域 | 評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | Human Ingenuity | 聞くこと | 聞きながらメモを取る | 聞き取りテスト |
| | | 読むこと | 文章の特徴（キャプション、小見出し）を使って記事を理解する。<br>語彙：技術の説明、接頭辞、技術の側面 | 語彙クイズ<br>定期テスト |
| | | 話すこと<br>（やりとり） | ディスカッション | ディスカッションの様子を観察 |
| | | 話すこと<br>（発表） | プレゼンテーション | プレゼンテーション |
| | | 書くこと | 文法：現在と過去の受動態動詞<br>1 学期までに学んだ語彙、文法、文章内容を十分に理解している。<br>一貫性のある返答をし、トランジションフレーズを使って書く<br>同意または不同意を示す導入部や移行フレーズを書く | エッセイ<br>定期テスト |
| 2 | Identities and Sharing the planet | 聞くこと | 聞きながらメモを取る | 聞き取りテスト |
| | | 読むこと | 文章の特徴（キャプション、小見出し）を使って記事を理解する。<br>語彙：技術の説明、接頭辞、技術の側面 | 語彙クイズ<br>定期テスト |
| | | 話すこと<br>（やりとり） | ディスカッション | ディスカッションの様子を観察 |
| | | 話すこと<br>（発表） | プレゼンテーション | プレゼンテーション |
| | | 書くこと | 文法：現在と過去の受動態動詞<br>1 学期までに学んだ語彙、文法、文章内容を十分に理解している。<br>一貫性のある返答をし、トランジションフレーズを使って書く<br>同意または不同意を示す導入部や移行フレーズを書く | エッセイ<br>定期テスト |
| 3 | Sharing the planet | 聞くこと | 聞きながらメモを取る | 聞き取りテスト |
| | | 読むこと | 文章の特徴（キャプション、小見出し）を使って記事を理解する。<br>語彙：技術の説明、接頭辞、技術の側面 | 語彙クイズ<br>定期テスト |
| | | 話すこと<br>（やりとり） | ディスカッション | ディスカッションの様子を観察 |
| | | 話すこと<br>（発表） | プレゼンテーション | プレゼンテーション |
| | | 書くこと | 文法：現在と過去の受動態動詞<br>1 学期までに学んだ語彙、文法、文章内容を十分に理解している。<br>一貫性のある返答をし、トランジションフレーズを使って書く<br>同意または不同意を示す導入部や移行フレーズを書く | エッセイ<br>定期テスト |